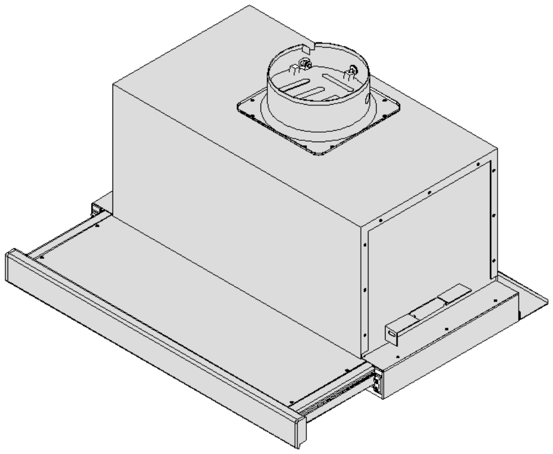
取扱(使用)説明書

BH60／90



このたびは、お買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みの上、
正しくお使いください。

また、お読みになったあとは、大切に保管し、
必要なときにお読みください。

もくじ

安全上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-3 ページ

各部のなまえ・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 ページ

使い方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5-6 ページ

お手入れのしかた・・・・・・・・・・・・ 6-8 ページ

ランプ交換のしかた・・・・・・・・・・・・・ 8-9 ページ

故障について・・・・・・・・・・・・・・・ 9 ページ

保証について・・・・・・・・・・・・・・・ 10-11 ページ

◆　安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、使用者などへの危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと緊急の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の２つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠　警告	：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠　注意	：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

絵文字の例

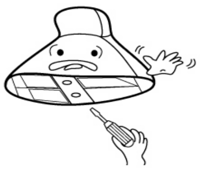
⦸記号は禁止行為（してはいけないこと）であることを知らせるものです。囲みの中や禁止事項の周りに具体的な禁止内容が描かれています。（左図の場合、使用禁止表示）

●記号は行為を強制（必ず、実行していただくこと）したり指示する内容を知らせるものです。囲みの中に具体的な指示内容が描かれています。（左図の場合、電源プラグをコンセントから抜いてください

⚠　警告

● 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造しないでください。発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。

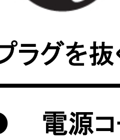
分解・修理・改造禁止



● スイッチなどの電気部品は、水・洗剤等の液体につけたり、かけたりしないでください。発火したり感電することがあります。

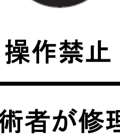
水かけ禁止

● お手入れの際は必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。ぬれた手でスイッチなどを触らないでください。感電やけがをすることがあります。



プラグを抜く

● ガス漏れのとき、スイッチを入/切しないでください。ガス爆発の原因になります。



操作禁止

● 電源コードが壊れた場合、必ず製造会社の技術者または専門技術者が修理するようにして下さい。感電事故を起こす恐れがあります。

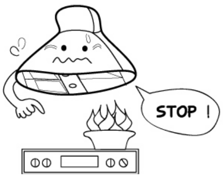
注意

● 整流板、部品等の取付けは、ネジに緩みやガタツキがないように確実に取り付けて下さい。
落下によりけがをすることがあります

取付注意

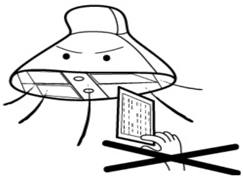
● 調理中、油に火がついた時は運転を止めてください。運転をしていると火の勢いがよけいに強くなり危険です。

運転停止



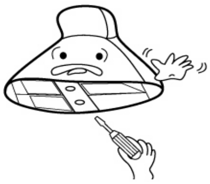
● 調理中は、整流板や周辺の部品に手や物をふれないでください。フィルターや部品が落下して、やけどやけがをすることがあります。

接触禁止



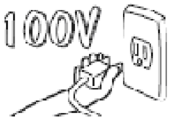
● 運転中は指や物を絶対に入れないでください。
けがをすることがあります。

接触禁止



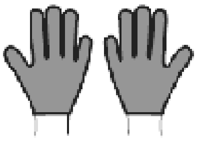
● 交流 100V 以外では使用しないでください。
発火したり感電することがあります。

使用禁止



● お手入れの際は、厚手の手袋をしてください。
鉄板の切り口や角でけがをすることがあります。

手袋をする



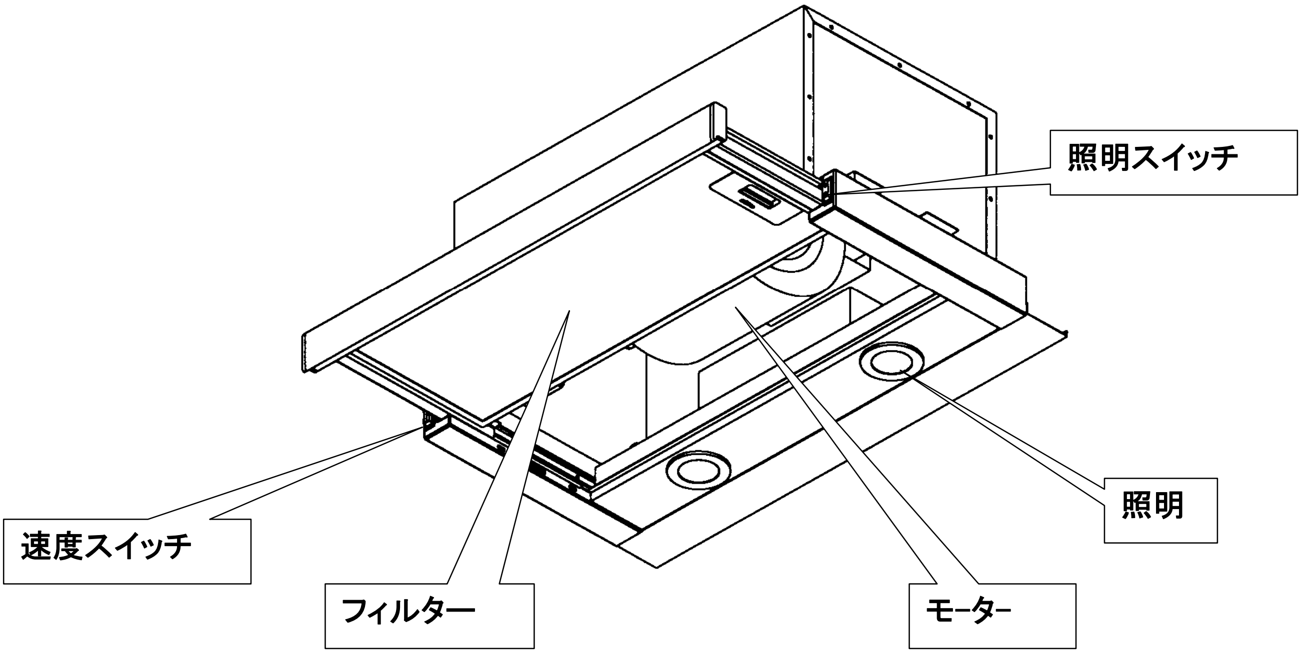
● レンジフードの上に物を置かないでください。
落下してけがをするおそれがあります。

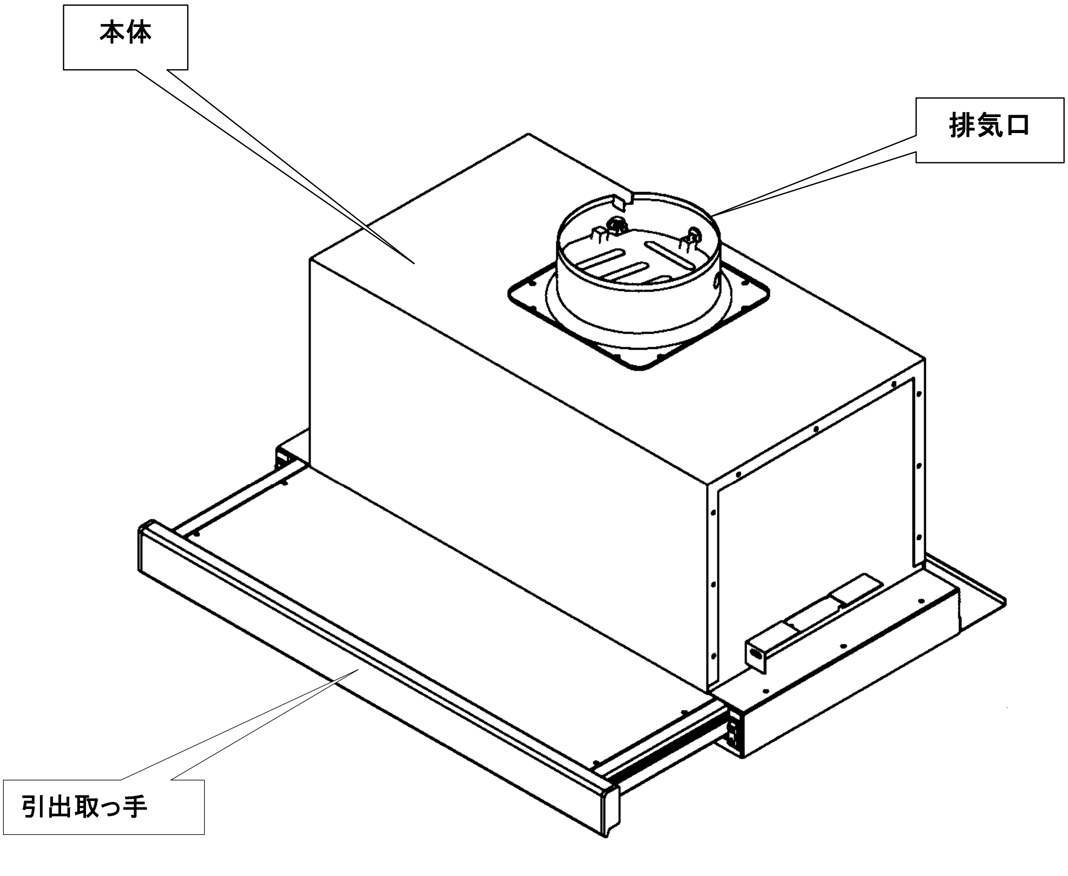
禁止

● 電球カバーおよびその周辺には手を触れないこと。高温になるため、やけどをすることがあります。

接触禁止

◆ 各部の名前



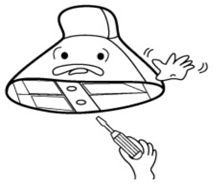


◆ 使い方

注意

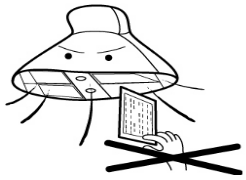
● 運転中は指や物を絶対に入れないでください。
けがをすることがあります。

接触禁止

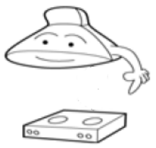


● 調理中は整流板や周辺の部品に手を触れないでください。
整流板や部品が落下してやけどやけがをすることがあります。

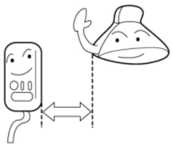
接触禁止



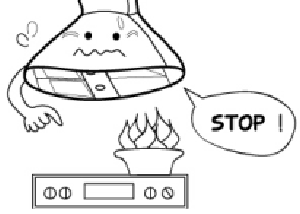
● 調理器具を使用する場合、必ずレンジフードを運転してください。
運転しないとレンジフード内の温度が上がり、高熱による故障の原因となります。



● 湯沸器はレンジフードから50cm以上離してください。湯沸器の高熱で故障の原因になります。
湯沸器の上部には、絶対にレンジフードを取付けないでください。



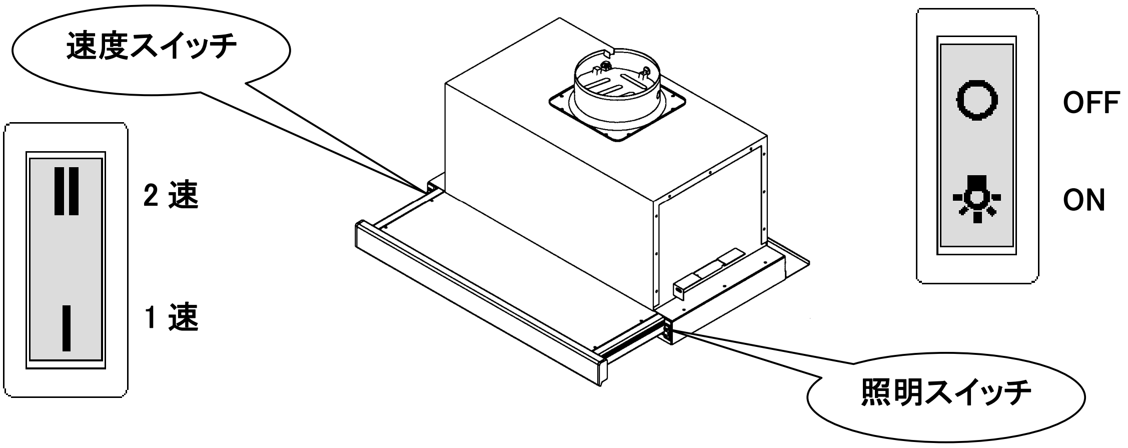
● 調理器具の空炊きは、絶対にしないでください。
レンジフード内の温度が高くなり、製品の損傷や高熱による故障の原因となります。



● 調理中は、吸気を行って下さい。
レンジフードの反対側の壁に空気の取入口を設けていただくか、部屋の扉を開けてください。
空気の取り入れが不十分ですと換気性が低下します。

操作　のしかた

スイッチの操作法



●操作スイッチの説明

1.作動させる時

引出取っ手を引くと、モーターが自動的に作動しライトがつきます。

引出取っ手を引いた後、速度スイッチをお選びください。

風量は2速まで調節できます。

2.止める時

引出取っ手を停止するまで押し入れてください。

（フードを再作動すると、前回の速度で作動します。）

※本製品は内部に装着されたドアスイッチによって、自動的に作動します。

◆　お手入れのしかた

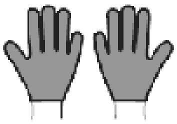
⚠ 警告

- お手入れの際は必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ぬれた手でスイッチなどを触らないでください。 感電することがあります。
- 調理器具を使用中には絶対にお手入れはしないでください。

電源を切る

⚠ 注意

● お手入れの際は必ず厚手の手袋をしてください。鉄板の切り口や角でけがをすることがあります。



手袋をする。

● お手入れの際に外した整流板や部品の取付けは、確実におこなってください。落下によりけがをすることがあります。又、異常な音、振動の原因となります。

取付注意

- スイッチ、コネクター、モーターなどの電気部品には直接洗剤などをかけないでください。
  （故障の原因になります）
- ベンジン、シンナー、ガソリンなどの溶剤および金たわし等は、使用しないでください。
  （変質、変色のおそれがあります）
- レンジフード本体は、3ヶ月に１回程度、フィルターは1ヶ月に１回程度のお手入れをおすすめします。 塗装製品の場合、油が付着した状態で長時間ご使用になりますと、酸化した油で塗料面が変質して塗料はがれの原因になり、故障及び火災の原因にもなります。早めにお掃除いただきますと汚れも簡単に落とせますし、塗料面の劣化も防げます。
- レンジフード本体の汚れは、中性洗剤を溶かした布などでふき取り、から拭きしてください。
- フィルターは、専用の金属製フィルターをご使用ください。
  一般市販品のフィルター等をご使用になりますと、吸い込みが悪くなったり、音が大きくなり故障の原因となる恐れがあります。また、金属製以外のフィルターをご使用になると火災の原因となる恐れがありますので、これらのご使用は絶対に止めてください。

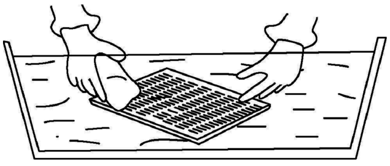
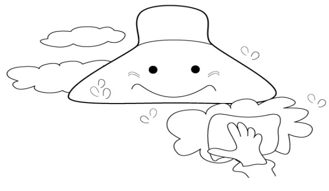
お掃除時のご注意

⚠ 警告

- スイッチなどの電気部品は、水や洗剤などの液体をぬらさないでください。
  発火したり感電することがあります。

お手入れ時のお願い

- あまり汚れが目立たないうちにお掃除してください。
- 60℃以上の熱湯を使用しないでください。
  （プラスチックの部品が変形することがあります）

フィルターのお掃除	
	①フィルターの取っ手をつかんで、押しながら下げてはずします。 ②中性洗剤を溶解させたぬるま湯に十分ひたします。 ③やわらかいスポンジ等で汚れを落とします。 ④水で洗い流した後、水気を拭きとり乾燥させます。
	中性洗剤溶液をぬらした布で、汚れを拭いたあと、洗剤が残らないように水を湿らせた布で洗剤をよくふき取ってください。

- アルカリ洗剤などの使用はしないでください。
- ファン、モーター部に直接洗剤などをかけないでください。
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜くか、または分電盤のブレーカーを切ってください。 必ず、手袋を使用してください。感電または板金、ファンの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。

◆ ランプ交換のしかた

ご使用中のランプが切れたときは、市販のハロゲンランプ(12V/10W/G4)を購入し、交換してください。

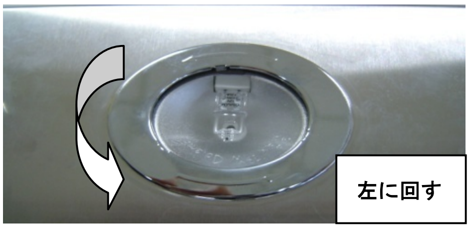
H2-10 Type の交換方法（★作業前に必ず手袋などをはめて下さい。）

⚠ 警告

- 電球の交換の際は、 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 操作スイッチの「運転停止」のボタンや「メインスイッチ」を押してください。(メインスイッチ付きの製品)
  その後、ファンが完全に止まっているかを確認してください。(回るファンによるけがのおそれがあります。)
- 点灯中や消灯後30分以内に電球に触らないでください。
  電球やその周辺が加熱しており、やけどの原因となります。
- 電球は上記に示す電球をお求めください。
  間違った種類・ワット数の電球を使用すると、火災の原因となります。
- ぬれた手でスイッチを入/切しないでください。感電のおそれがあります。
- 調理器具使用中には絶対に電球を交換しないでください。

※交換前に以下のうちどちらのタイプかをご確認ください。

H1-20 Type:ランプのふたに矢印がない　/ H2-10 Type:ランプのふたに矢印がある

	① ガラスが落ちないように手で支えながら、 フタを矢印の方向に回転させてはずします。 
	② ランプを交換します。ランプに触れるときは素手で 行わず、ティッシュなどを使用するか手袋をして 交換してください。
	③ 交換した後は、はずす時の反対方向に回転させて フタを閉じてください。

◆　故障について

● 修理を依頼される前に次の点をもう一度お調べください。

症状	点検するところ
運転しない	● 分電盤ブレーカー、メインスイッチが切れていませんか。 （一部製品にはメインスイッチはついていません）
排気が悪い	● 空気のとりいれは十分ですか。必ず別の吸込み口が必要です。 ● フィルターの汚れがひどくなっていませんか。
騒音・振動が大きくなった	● 市販の油とりフィルターを使用していませんか。 ● ファンやフィルターの汚れがひどくなっていませんか。 ● 空気のとりいれは十分ですか。 ● フィルターがきちんと取り付けられていますか。 ● 整流板取付け用ネジは、ゆるんでいませんか。(整流板付きの製品)

◆　長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

本製品は、設計上の標準使用期間を10年と算定しており、この期間を超えて使用されますと、経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた上記の内容の表示を本体の下部におこなっています。

※設計上の標準使用期間とは、運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を補償するものではありません。
※経年劣化とは、長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

標準使用条件

環境条件	電圧	100V	
	周波数	50Hz/60Hz	
	温度	20℃	ＪＩＳ C9603参照
	湿度	65%	ＪＩＳ C9603参照
	設置条件	標準設置	マニュアルによる
負荷条件		定格負荷（換気量）	マニュアルによる
想定時間	1年間の使用時間	※換気時間 台所 2410時間/年	
※常時換気(24時間連続換気)のものは、8760時間/年とする。			

◆　保証について

本書は、記載の保証期間と保証内容の範囲において、無料修理をお約束するものです。
保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取扱いの施工店、工務店、販売店または当社総販売元にご相談ください。

■　保証期間・・・・・・・・・施工者の引渡し日（注１・注２・注３）から1年間とします。

（注１）　改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。
（注２）　分譲住宅（建売住宅）、分譲及び賃貸マンションの場合は、建築物が建築主様へ引き渡しされた日とします。
（注３）　建築主様が直に施工される場合は、製品購入日とします。

■　保証内容・・・・・・・・・取扱い説明書、その他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

■ 免責事項‥‥‥‥保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

① 本来の使用目的以外の用途で使用した場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
② ユーザーが適切な使用、維持管理をおこなわなかったことに起因する不具合（例：塩素系の洗浄剤、漂白剤などの使用による本体の変色や腐食、整流板の固定ねじが緩んだままでの使用による外れなど）
③ 当社の施工説明書などに基づかない施工、お客様自身による施工または移動、分解、改造などに起因する不具合（例：不適切な取付けによるレンジフードの落下、不適切な配線による漏電など）
④ 建築躯体の変形など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合
⑤ 商品、部品の経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる不具合（例：本体塗料の色あせ、部品の変質、変色など）
⑥ 犬、猫、鳥、鼠などの小動物や昆虫などに起因する不具合
⑦ 火災、爆発などの事故、地震、噴火、洪水、津波などの天変地異または戦争、暴動などの破壊行為による不具合
⑧ 当社の手配によらない輸送、加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合（例：ハウスクリーニング業者が、メーカー指定の中性洗剤以外のクリーニング剤使用による変色や腐食、浄化槽洗浄剤から発生するガスによる金属部品の腐食など）
⑨ 自然環境、住環境に起因する不具合（例：温泉水、地下水など水質による金属部の腐食、塩害による腐食、凍結による損傷など）

※保証期間終了後の修理、交換などは有料とさせていただきます。
※本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取扱いの施工店、工務店、販売店または当社総販売元にお問い合わせください。

お客様ご購入日：　　　　年　　月　　日

※この保証書は大切に保管ください。

販売元 **株式会社 TJM デザイン**

本社 ／ 〒174-8503 東京都板橋区小豆沢 3-4-3

TEL : 03-3969-6836

Web : http://tjm-rangehood.com

■製品に関するお問い合わせは　03-3969-6836

株式会社 TJM デザイン

［受付時間］ 月曜日～金曜日 9:00～18:00 ※平日 12:00～13:00/祝日・当社指定休業日を除く

■修理に関するお問い合わせは　0494-26-7560

タジマメンテナンスセンター

［受付時間］ 月曜日～金曜日 9:00～17:30 ※平日 12:00～13:00/祝日・当社指定休業日を除く

製造元 **株式会社 ハーツ**

〒451-862 大韓民國京畿道平沢市振威面葛青湖里 344 番地

TEL : +82-2-3438-6763, 6765
+82-2-3438-6700（代表）

Web : www.haatz.co.kr